



# SBIレオスひふみ株式会社

## (証券コード：165A)

### 決算説明資料

---

2025年3月期 第1四半期  
(2024年4月～2024年6月)

## 留意事項

- 当社は2024年4月1日にレオス・キャピタルワークス株式会社（以下「レオス・キャピタルワークス」といいます。）の単独株式移転により、レオス・キャピタルワークスの持株会社（完全親会社）として設立され、東京証券取引所グロース市場に上場しました。
- これにより前年度の実績（2024年3月期実績）は持株会社体制移行前のものであり、具体的には、レオス・キャピタルワークス（旧銘柄コード7330）の決算実績を開示しております。
- 今年度（2025年3月期）から始まります持株会社体制移行後の決算開示につきましては、レオス・キャピタルワークスの「投資信託委託業務・投資顧問業務」とレオス・キャピタルパートナーズ株式会社の「ベンチャーキャピタル業務」を統合した「投資運用事業」として開示いたします（つまりベンチャーキャピタル業務は投資運用事業に含まれることとなります）。
- 何かご不明な点がございましたら、弊社広報IR部までお気軽にお問い合わせください。

## 運用資産残高 (AUM)

13,845 億円

前期末比 **+1.1%**

2025年3月期 第1四半期は流入超に転じるとともに、ひふみワールドの基準価額が堅調に推移したことで、全社AUMとしては前期末比+1.1%の1兆3,845億円で着地。月末残高としては過去最高を更新。

## 営業収益

2,848 百万円

前年同期比**+11.6%**

公募投信についても全社AUM同様に、2025年3月期 第1四半期は流入超に転じるとともに、ひふみワールドの基準価額が堅調に推移したことで、営業収益は増加。

## 親会社株主に帰属する当期純利益

419 百万円

前年同期比**+26.2%**

基準価額の堅調な推移に加え、支払手数料を除いた販管費の伸びも抑制されたことから営業利益は前年同期比 17.7%増で着地。また上場により資本金が1億円を超え、法人税等の実効税率が下がったことから、親会社株主に帰属する当期純利益は前年同期比 26.2%増加。

# 業績（前年同期比）

（百万円）

	2024年3月期		2025年3月期	
	1Q	通期	1Q	前年同期比
委託者報酬	2,487	10,167	2,802	+12.7%
投資顧問報酬	63	219	75	+17.9%
営業投資有価証券関連損益 <sup>2</sup>	-	△77	△29	-
<b>営業収益</b>	<b>2,551</b>	<b>10,309</b>	<b>2,848</b>	<b>+11.6%</b>
<b>営業収益（ネット）<sup>3</sup></b>	<b>1,538</b>	<b>6,206</b>	<b>1,728</b>	<b>+12.4%</b>
販管費（除く支払い手数料）	1,054	4,425	1,159	+10.0%
<b>営業利益</b>	<b>483</b>	<b>1,780</b>	<b>569</b>	<b>+17.7%</b>
<b>経常利益</b>	<b>482</b>	<b>1,797</b>	<b>575</b>	<b>+19.2%</b>
<b>親会社株主に帰属する当期純利益</b>	<b>332</b>	<b>1,313</b>	<b>419</b>	<b>+26.2%</b>
<b>EPS</b>	<b>27.04円</b>	<b>103.90円</b>	<b>32.47円</b>	<b>+20.0%</b>
<b>潜在株式調整後EPS<sup>4</sup></b>	<b>25.94円</b>	<b>-</b>	<b>-</b>	<b>-</b>

1. 当社は、レオス・キャピタルワークス株式会社（以下「レオス・キャピタルワークス」といいます。）の単独株式移転により、レオス・キャピタルワークスの持株会社（完全親会社）として2024年4月1日に設立されました。前期の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しております。
2. レオス・キャピタルパートナーズ株式会社が運営するVCファンドの出資先について減損処理を実施したために計上された金額であり、当社グループに帰属する損益は△4百万円程度となります。
3. 営業収益から支払手数料（間接販売における販売パートナーに支払う代行手数料）を控除したもの
4. 当四半期及び2024年3月期通期については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載しておりません。

# 全社AUMの状況

全社AUM  
**13,845** 億円

前期末比 **+1.1%**

2025年3月期 第1四半期は流入超に転じるとともに、ひふみワールドの基準価額が堅調に推移したことで、全社AUMとしては前期末比+1.1%の1兆3,845億円で着地。月末残高としては過去最高を更新。



設定額 **+536** 億円  
 解約額 **▲500** 億円  
 基準価額変動<sup>3</sup>による増減額 **+121** 億円

(億円)

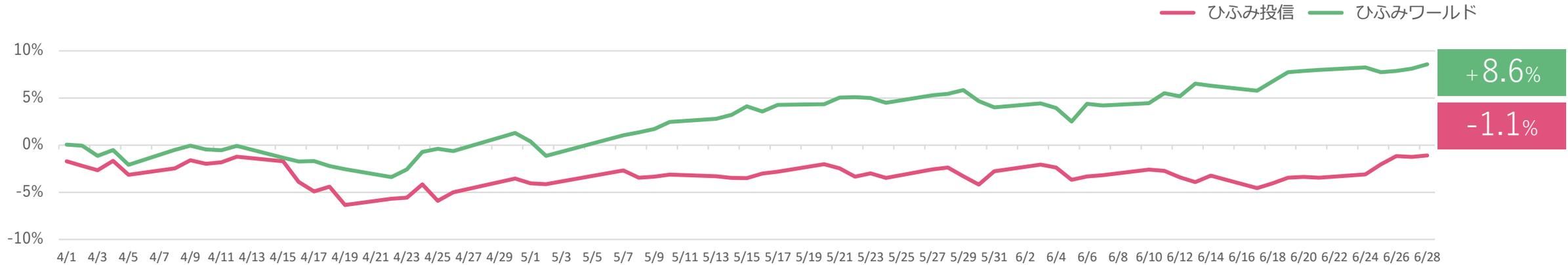
	2024年3月末	2024年6月末				
	AUM	AUM	AUM前期末比	設定額	解約額	基準価額変動 <sup>3</sup>
投資信託	12,253	12,452	+1.6%	+536	△500	+163
ダイレクト <sup>1</sup>	2,409	2,445	+1.5%	+76	△68	+28
パートナー <sup>2</sup>	9,822	9,990	+1.7%	+456	△425	+136
私募投信	21	17	△18.2%	+3	△6	0
投資顧問	1,435	1,392	△3.0%	0	0	△42
<b>全社合計</b>	<b>13,688</b>	<b>13,845</b>	<b>+1.1%</b>	<b>+536</b>	<b>△500</b>	<b>+121</b>

1. レオス・キャピタルワークスで口座を開設した顧客へ直接販売する公募投信  
 2. 提携先の銀行・証券会社などを通じて間接販売する公募投信  
 3. 基準価額の変動によるAUMの増減金額

# 基準価額の推移

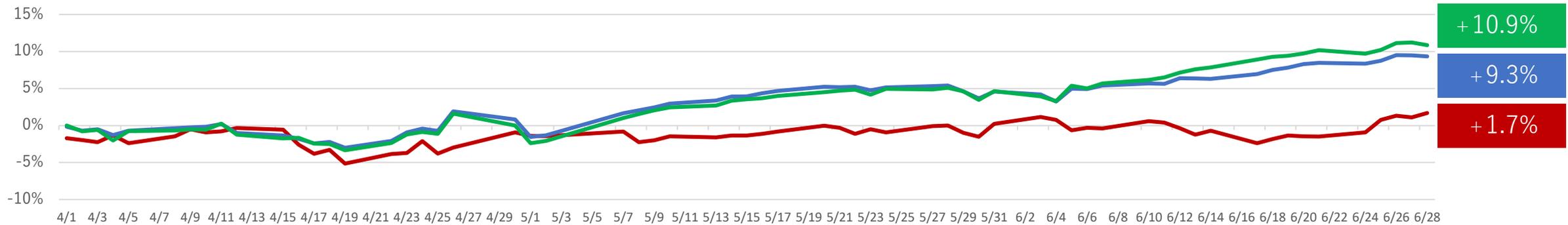
ひふみワールドをはじめ海外株については、円安ドル高の影響もあり堅調に推移。

## ひふみ投信、ひふみワールドの基準価額の推移 2024年4月～2024年6月



## (参考) 各種マーケットデータ (全て配当込みの指数) 2024年4月～2024年6月

TOPIX (日本株)    MSCI ACWI 円建て (世界株)    S&P 500 円建て (米国株)



※各種マーケットデータの説明については、後述の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をご参照ください

# ダイレクトの状況

ダイレクトAUM

2,445 億円

前期末比 +1.5%

戻り売りに伴う解約も落ち着き、つみたて金額も一定水準で推移したため流入超に転じ、ダイレクトのAUMは増加。

残有口座数

63,257 口座

前期末比 +840 口座

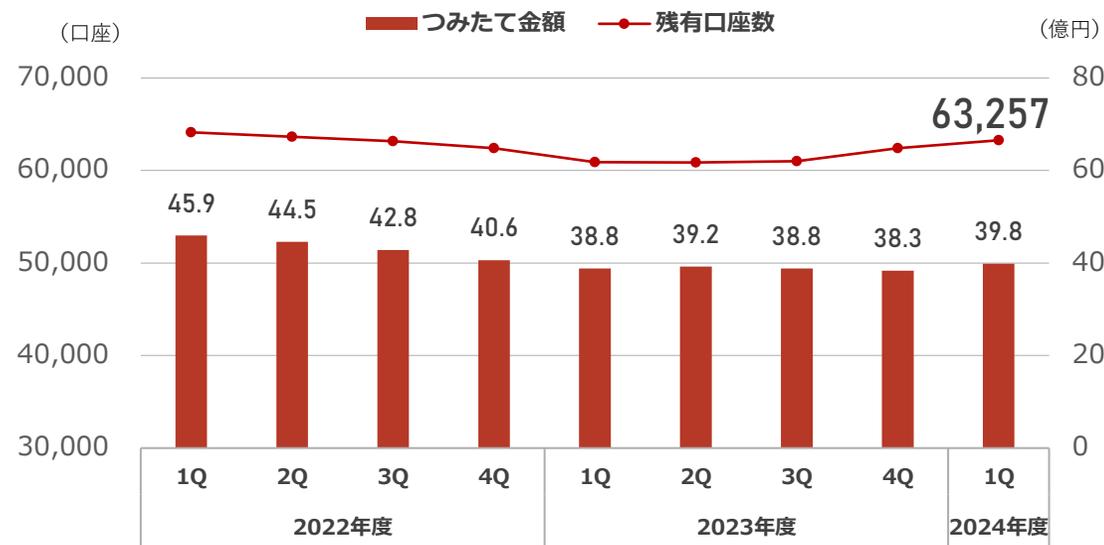
オンライン・対面を問わず、様々なセミナーを中心に数多くのお客様とのリレーションを深め、アフィリエイト等を利用した新規顧客の獲得にも注力し、直接販売する「ひふみ投信」、「ひふみワールド」および「ひふみらいと」のいずれかを保有する顧客数（残有口座数）は前期末から増加。

## ダイレクトAUM

(億円)

	2024年3月末	2024年6月末				
	AUM	AUM	AUM 前期末比	つみたて 金額 <sup>1</sup>	スポット 金額 <sup>2</sup>	基準価額 変動
ひふみ投信	1,823	1,807	△0.9%	28	△24	△19
ひふみワールド	558	611	+9.5%	10	△6	48
ひふみらいと	27	26	△3.7%	0	△1	0
ダイレクト合計	2,409	2,445	+1.5%	39	△32	28

## つみたて金額<sup>3</sup>、残有口座数<sup>4</sup>の推移



1. レオス・キャピタルワークスが提供する「つみたて購入」を契約いただいたお客様が実際に投資信託を買い付けた金額
2. 設定額から、上記1の金額と解約額を差し引いた金額、つまり、つみたてによる買い付けを除いた純流出入金額
3. 各四半期における上記1の合計金額
4. 各四半期末において、「ひふみ投信」、「ひふみワールド」および「ひふみらいと」のいずれかを保有する口座数

# パートナーの状況

パートナーAUM

9,990 億円

前期末比 +1.7%

ダイレクトと同様に、戻り売りに伴う解約が落ち着き、新たに設定したひふみマイクロスコープproをはじめとして、一定の設定額も確保することができ、パートナーのAUMは増加。

販売パートナー数

のべ 283 社

前期末比 +3社

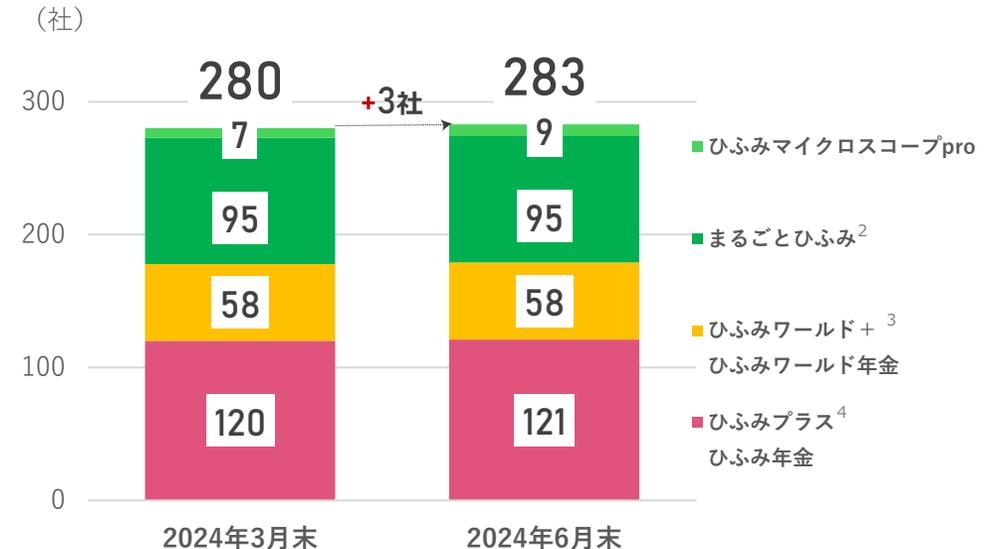
新NISA制度の導入を見据え、ひふみプラスを新規に取扱う販売パートナーを獲得できたことに加え、ひふみマイクロスコープproの取扱い販売パートナー数も増加していることから、販売パートナー数は延べ数<sup>1</sup>で増加で着地。

## パートナーAUM

(億円)

	2024年3月末	2024年6月末				
	AUM	AUM	AUM 前期末比	設定額	解約額	基準価額 変動
ひふみプラス	5,965	5,935	△0.5%	224	△194	△61
ひふみワールド+	2,315	2,489	+7.5%	103	△126	197
ひふみ マイクロスコープpro	93	147	+58.6%	60	△4	△1
ひふみ年金	835	842	+0.7%	36	△22	△8
ひふみワールド年金	15	20	+33.2%	4	0	1
まるごとひふみ15	61	59	△4.5%	16	△18	0
まるごとひふみ50	212	185	△12.9%	5	△34	1
まるごとひふみ100	322	311	△3.6%	4	△23	8
パートナー合計	9,822	9,990	+1.7%	456	△425	136

## 各商品を取り扱う販売パートナー数の推移



1. 投資信託それぞれの取扱社数を合計したもの、例えばA社がひふみプラス、まるごとひふみ50、まるごとひふみ100を取り扱っている場合は3社とカウント  
 2. まるごとひふみ15、まるごとひふみ50、まるごとひふみ100の取扱社数の合計  
 3. ひふみワールド+、ひふみワールド年金の取扱社数の合計  
 4. ひふみプラス、ひふみ年金の取扱社数の合計

# 営業費用及び一般管理費の状況

調査費

198百万円

前年同期比 +9.4%

業容拡大や円安による  
ドル建て費用の増加等の影響。

人件費

412百万円

前年同期比 +2.2%

継続的な新規採用による  
人員増加の影響。

広告宣伝費

89百万円

前年同期比 +89.2%

マーケットの状況を鑑みて一部出稿  
量を増やしたことに加え、アフィリエイトによる新規獲得顧客数が増加。

(百万円)

	2024年3月期	2025年3月期		概要
	1Q	1Q	前年同期比	
支払手数料	1,013	1,119	+10.5%	間接販売における販売パートナーへの支払手数料
調査費	181	198	+9.4%	顧客管理システム、投信バックオフィスシステム、マーケット情報サービス等の業務システムの利用料
その他営業経費	32	44	+36.2%	販売促進費、印刷費等
<b>営業費用</b>	<b>1,227</b>	<b>1,362</b>	<b>+11.0%</b>	
人件費	403	412	+2.2%	役員報酬、従業員給料等
広告宣伝費	47	89	+89.2%	新規顧客獲得のためのWEB広告費用、アフィリエイト費用、YouTube動画の送客費用
減価償却費	105	89	△15.1%	固定資産に計上したYouTube動画の制作費用の償却費等
不動産賃借料	51	51	△0.7%	本社オフィス賃料、NYオフィス賃料等
その他一般管理費	232	273	+17.9%	法定福利費、外注費、支払報酬等
<b>一般管理費</b>	<b>840</b>	<b>916</b>	<b>+9.1%</b>	
<b>営業費用及び一般管理費 合計</b>	<b>2,067</b>	<b>2,278</b>	<b>+10.2%</b>	

前期の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しております。

# 連結貸借対照表の状況

株主資本

7,073百万円

前期末比 +2.6%

1株当たり純資産金額

547.86円

- 株主資本については、親会社株主に帰属する当期純利益による増加と期末配当による減少により前期末比2.6%増。
- 自己資本比率は63.2%となり、今後も強固な財務基盤の維持を目指す。

## 連結貸借対照表

	2024年3月末	2024年6月末	前期末比
資産	11,211	11,195	△0.1%
流動資産	9,897	9,904	+0.1%
現金及び預金	3,567	3,972	+11.4%
顧客分別金信託	1,800	1,800	+0.0%
未収委託者報酬	4,133	3,632	△12.1%
営業投資有価証券	201	273	+35.8%
固定資産	1,313	1,290	△1.7%

(百万円)

	2024年3月末	2024年6月末	前期末比
負債	4,000	3,694	△7.6%
流動負債	3,665	3,353	△8.5%
未払費用	1,710	1,561	△8.7%
預り金	1,051	1,176	+11.9%
固定負債	335	341	+2.0%
純資産	7,210	7,500	+4.0%
株主資本	6,897	7,073	+2.6%

2024年3月末の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しております。

# (参考) 四半期の状況

(百万円)

四半期の業績推移	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q
委託者報酬	2,322	2,396	2,403	2,354	2,487	2,548	2,500	2,630	2,802
投資顧問報酬	52	56	10	62	63	68	11	75	75
営業投資有価証券関連損益	-	-	-	-	-	△29	-	△47	△29
<b>営業収益</b>	<b>2,375</b>	<b>2,452</b>	<b>2,414</b>	<b>2,417</b>	<b>2,551</b>	<b>2,587</b>	<b>2,511</b>	<b>2,659</b>	<b>2,848</b>
<b>営業収益（ネット）</b>	<b>1,437</b>	<b>1,482</b>	<b>1,438</b>	<b>1,457</b>	<b>1,538</b>	<b>1,557</b>	<b>1,503</b>	<b>1,606</b>	<b>1,728</b>
販管費 （除く支払い手数料）	1,035	1,068	1,073	1,027	1,054	1,043	1,134	1,193	1,159
<b>営業利益</b>	<b>402</b>	<b>414</b>	<b>364</b>	<b>429</b>	<b>483</b>	<b>514</b>	<b>369</b>	<b>412</b>	<b>569</b>
<b>経常利益</b>	<b>412</b>	<b>419</b>	<b>364</b>	<b>430</b>	<b>482</b>	<b>520</b>	<b>372</b>	<b>421</b>	<b>575</b>
<b>四半期純利益</b>	<b>262</b>	<b>265</b>	<b>230</b>	<b>306</b>	<b>327</b>	<b>346</b>	<b>251</b>	<b>301</b>	<b>389</b>
親会社株主に帰属する 当期純利益	264	274	235	312	332	377	256	347	419

(億円)

AUM	2023年3月期				2024年3月期				2025年3月期
	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末	2Q末	3Q末	4Q末	1Q末
<b>投資信託</b>	<b>9,623</b>	<b>9,652</b>	<b>9,751</b>	<b>10,315</b>	<b>10,957</b>	<b>10,756</b>	<b>10,728</b>	<b>12,253</b>	<b>12,452</b>
ダイレクト	1,766	1,766	1,790	1,885	2,059	2,060	2,086	2,409	2,445
パートナー	7,810	7,836	7,944	8,414	8,881	8,678	8,624	9,822	9,990
私募	46	48	16	15	17	16	17	21	17
<b>投資顧問</b>	<b>877</b>	<b>1,050</b>	<b>1,073</b>	<b>1,127</b>	<b>1,234</b>	<b>1,207</b>	<b>1,274</b>	<b>1,435</b>	<b>1,392</b>
<b>全社合計</b>	<b>10,501</b>	<b>10,702</b>	<b>10,824</b>	<b>11,443</b>	<b>12,192</b>	<b>11,963</b>	<b>12,002</b>	<b>13,688</b>	<b>13,845</b>

2024年3月期以前の数値については、レオス・キャピタルワークスの決算数値を記載しております。  
レオス・キャピタルワークスは、2023年3月期第1四半期及び第2四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、参考値を記載しております。  
当該数値及びAUMについては、東陽監査法人による監査及び四半期レビューを受けておりません。

# 当資料のお取り扱いにおけるご注意

- 本資料は、SBIレオスひふみ株式会社（以下「当社グループ」といいます）の企業情報等の提供のために作成されたものであり、国内外を問わず、当社グループの発行する株式その他の有価証券の勧誘を構成するものではありません。
- 本資料は、発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社グループとして、その達成を約束するものではありません。また、過去の実績値は将来のパフォーマンスを示唆または保証するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。なお、本資料に記載されている当社グループ以外の企業等に関する情報は、公開情報または第三者が作成したデータ等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について、当社グループは何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。
- 本資料は目的によらず、当社グループの許可なしに複製・複写をすることを禁じます。
- 「R&Iファンド大賞」は、R&Iが信頼し得ると判断した過去のデータに基づく参考情報（ただし、その正確性及び完全性につきR&Iが保証するものではありません）の提供を目的としており、特定商品の購入、売却、保有を推奨、又は将来のパフォーマンスを保証するものではありません。当大賞は、信用格付業ではなく、金融商品取引業等に関する内閣府令第299条第1項第28号に規定されるその他業務（信用格付業以外の業務であり、かつ、関連業務以外の業務）です。当該業務に関しては、信用格付行為に不当な影響を及ぼさないための措置が法令上要請されています。当大賞に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利はR&Iに帰属しており、無断複製・転載等を禁じます。
- 各種マーケットデータについて
  - TOPIXの指数値およびTOPIXに係る標章または商標は、株式会社J P X総研または株式会社J P X総研の関連会社（以下「J P X」といいます。）の知的財産であり、指数の算出、指数値の公表、利用などTOPIXに関するすべての権利・ノウハウおよびTOPIXに係る標章または商標に関するすべての権利はJ P Xが有します。J P Xは、TOPIXの指数値の算出または公表の誤謬、遅延または中断に対し、責任を負いません。
  - MSCI ACWIは、MSCI Inc.が開発した、世界の先進国、新興国の株式を対象として算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc.に帰属します。
  - S&P500は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社が米国の代表的な500社を選出し算出・公表する指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利は、S&P ダウ・ジョーンズ・インデックス社に帰属します。